

平成 31 年 1 月 25 日
記者発表資料

ゼロ県債の設定

県内経済の活性化、とりわけ県内中小企業への支援対策として、平成31年度当初予算案に計上する予定の建設事業等の一部を前倒して年度内に発注し、切れ目のない事業展開を図るための制度（いわゆるゼロ県債（※））について、一日も早く効果を出せるよう、本日、知事専決処分により設定しました。

※ ゼロ県債（当該年度の支出が（ゼロ）の（県）費（債）務負担行為）
翌年度に歳出予算化する県単独の建設事業等を、当該年度の支出は伴わず（支出がゼロ）に前倒して発注するために設定する県費債務負担行為

1 専決処分の内容（※別紙参照）

専決処分の日	平成 31 年 1 月 25 日
債務負担行為の総額	79 億 7,073 万円（過去最大）
【内訳】 一般会計	49 億 1,437 万円
特別会計	2 億 1,987 万円
企業会計	28 億 3,648 万円

なお、この専決処分については、平成 31 年第 1 回県議会定例会に報告し、承認を得る予定です。

2 ゼロ県債のメリット

ゼロ県債の設定により、中小企業者にとっては、

- ・ 端境期における仕事量が確保でき、年間事業量の平準化が図られる
- ・ 県からの資金移転はないものの、受注した事業者は、資材の購入、人の雇い入れ等の手当てが行え、そのための融資を円滑に受けられる

などのメリットがあります。

また、災害対策や道路補修、老朽化した水道管の更新など、県民生活に直結する事業の効果を早期に発現させることができるメリットがあります。

3 ゼロ県債の内容

ゼロ県債の設定は、平成 9 年度以来連続 22 年目で、県内中小企業の支援対策を念頭に置き、建設業、塗装業、測量業など幅広い業種を対象として実施してまいります。

問合せ先

神奈川県総務局財政部財政課

課長 黒岩 電話 045-210-2250

課長代理（予算調整担当） 渡邊 電話 045-210-2252

ゼロ県債の設定（平成30年度）

（単位：千円）

配慮業種	事 項	箇所数	債務負担行為 設定限度額	事業内容 ・ 箇所等
① 建設業 （工事関係）	道路補修費 ほか	56	2,324,286	国道134号 横須賀市根岸町二丁目 舗装工 ほか
	河川修繕費 ほか	25	449,200	早川（箱根町仙石原） 河床掘削工 ほか
	高等学校施設整備工事費 ほか	5	495,000	藤沢西高校体育館 耐震補強・老朽化対策工事及び監理業務 ほか
	交通安全施設整備費 ほか	22	120,351	麻生警察署管内 道路標識（路側式）製作設置工事 ほか
	老朽配水管リフレッシュ事業費 ほか	61	2,758,599	配水管改良工事 50箇所 基幹管路更新工事 5箇所 ほか
	（小計）	169	6,147,436	
② 設計 コンサル タント業	道路補修費 ほか	(23)	46,000	国道134号 鎌倉市腰越三丁目 発注者支援業務 ほか
	河川改修事業費 ほか	8	47,200	永池川（海老名市大谷南一丁目） 護岸設計業務 ほか
	通常砂防事業費 ほか	12	702,100	県内一円 土砂災害特別警戒区域等基礎調査業務 ほか
	水道施設耐震化事業費 ほか	4	69,498	耐震補強工事基本設計業務委託 ほか
	（小計）	(23) 24	864,798	
③ 塗装業	交通安全施設等整備費 ほか	31	221,000	県道402号（阿久和鎌倉） 鎌倉市関谷 歩道橋塗装工 ほか
	（小計）	31	221,000	
④ 電気 設備業	交通安全施設整備費 ほか	53	120,526	大江橋交差点 交通信号機改良等工事 ほか
	（小計）	53	120,526	
⑤ 測量業	水源林確保事業費 ほか	5	27,882	水源協定林区域測量業務 ほか
	河川修繕費 ほか	(1) 17	108,222	酒匂川（小田原市東町五丁目） 測量業務 ほか
	（小計）	(1) 22	136,104	
⑥ その他	水源林整備事業費 ほか	27	447,035	森林整備 ほか
	街路樹維持事業費 ほか	4	33,835	県道508号（厚木城山）厚木市上依知 植栽工 ほか
	（小計）	31	480,870	
合 計		(24) 330	7,970,734	

注 箇所数の（ ）書きは、再掲箇所を外数で示している。